

# 平成 28 年度予算概要

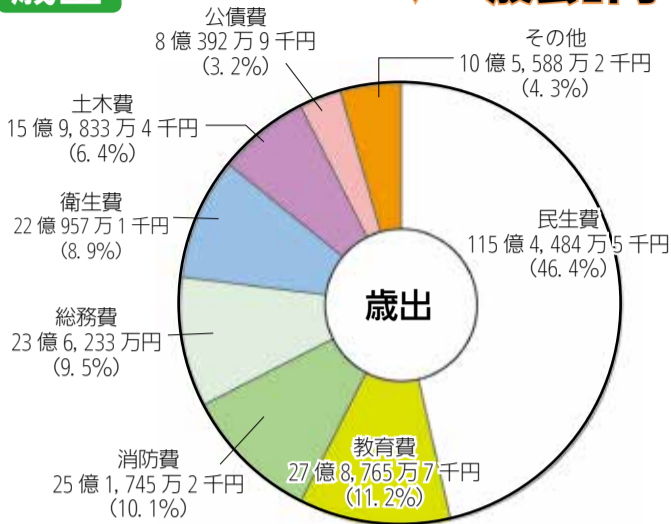
平成 28 年度予算が市議会 3 月定例会で可決成立しましたので、その概要をお知らせします。

- 平成 28 年度の一般会計予算は 248 億 8,000 万円で、前年度に比べて 9.4% の増となりました。特別会計予算は 146 億 1,840 万 7 千円で、前年度に比べて 0.6% の減となり、一般会計と特別会計を合計した当初予算額は 394 億 9,840 万 7 千円で、前年度に比べて 5.4% の増となりました。
- 【問合せ】 財政課 ☎ 551・1534

## 歳出

## ▼一般会計予算の構成 総額 248 億 8,000 万円▼

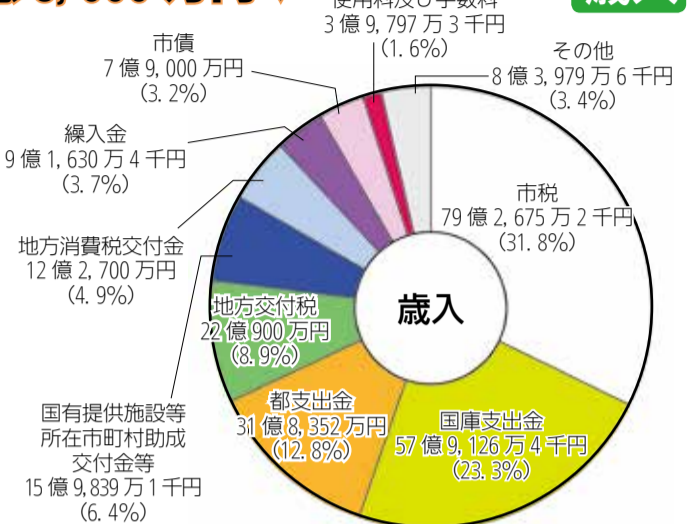
## 歳入



### 一般会計の内容

前年度と比較すると、歳入では主に地方交付税が減少する一方で、地方消費税交付金、国庫支出金、繰入金は増加しています。

歳出では新公会計関連システム導入等委託料の皆減などにより総務費が減少する一方で、臨時福祉給付金等などによる民生費、都市計画道路 3・4・7 号富士見通り線整備事業などによる土木費、防災食育センター整備事業による消防費が増加しています。



### ■議会費 6.8%減 ( ↓ )

議員共済会負担金の減などで、2,118 万 9 千円の減額となっています。

### ■総務費 8.6%減 ( ↓ )

主に行政運営に必要な経費で、もくせい会館建設事業の増などがありますが、新公会計関連システム導入等委託料の皆減などにより、2 億 2,310 万円の減額となっています。

### ■民生費 4.5%増 ( ↑ )

障害者・高齢者・児童福祉等のための経費で、臨時福祉給付金等の増や杉ノ子第三保育園建設費補助金の皆増などにより、4 億 9,336 万円の増額となっています。

### ■衛生費 1.5%減 ( ↓ )

保健衛生や環境対策、ごみ処理等のための経費で、西多摩衛生組合負担金の減などにより、3,381 万 5 千円の減額となっています。

### ■商工費 27.5%増 ( ↑ )

商工業の振興のための経費で、4,490 万 4 千円の増額となっています。

### ■土木費 16.9%増 ( ↑ )

道路建設や公園整備等、まちづくりのための経費で、都市計画道路 3・4・7 号富士見通り線整備事業や第二市営住宅 A 棟エレベーター設置及び A B 棟外壁改良工事などにより、2 億 3,071 万円の増額となっています。

### ■消防費 176.0%増 ( ↑ )

消防事業の東京都への委託や災害対策のための経費で、防災食育センター整備事業の増などにより 16 億 547 万 4 千円の増額となっています。

### ■教育費 2.8%増 ( ↑ )

教育の充実や文化・スポーツの振興のための経費で、小・中学校体育館非構造部材落下防止対策事業の増などにより、7,461 万 3 千円の増額となっています。

### ■市税 0.2%増 ( ↑ )

前年度に比べ、市たばこ税が減っているものの、市民税や軽自動車税が増えており、全体では 1,355 万 4 千円の増額となっています。

### ■地方消費税交付金 25.3%増 ( ↑ )

消費税率の引き上げによる影響が引き続きあり、2 億 4,793 万円の増額となっています。

### ■地方交付税 2.6%減 ( ↓ )

すべての自治体が一定水準の行政サービスを行えるよう国が交付するもので、予算編成時における国の予算を参考に積もり、5,800 万円の減額となっています。

### ■国庫支出金 35.6%増 ( ↑ )

防災食育センター整備事業補助金や保育所等整備交付金の皆増などにより、15 億 2,039 万 9 千円の増額となっています。

前年度に比べ、市たばこ税が減っているものの、市民税や軽自動車税が増えており、全体では 1,355 万 4 千円の増額となっています。

### ■都支出金 1.7%増 ( ↑ )

子ども家庭支援区市町村包括補助事業補助金の増などにより、5,466 万 1 千円の増額となっています。

### ■繰入金 40.1%増 ( ↑ )

基金の取崩しや特別会計からの収入で、再編交付金事業基金や特定防衛施設周辺整備調整交付金事業基金からの繰入金の増などにより、2 億 6,234 万 2 千円の増額となっています。

### ■市債 1.3%増 ( ↑ )

財源不足を補うための臨時財政対策債を減額したものの、防災食育センター整備事業債の皆増などにより、1,000 万円の増額となっています。

## 歳出 (性質別)

### ■扶助費 30.8%

生活保護、老人福祉、児童福祉などに支出される福祉的な経費です。

### ■人件費 15.4%

市長や市議会議員、市職員などに支払われる報酬、給料などの経費です。

### ■普通建設事業費 14.7%

道路、橋りょう、学校などの施設の新増設を行う建設事業のための経費です。

### ■物件費 14.1%

消耗品や公共施設の光熱水費など市の業務を行うために必要な経費や、委託料や使用料及び賃借料などです。

### ■繰出金 10.2%

会計間ではほかの会計へ支出する経費です。一般会計から国民健康保険事業などの特別会計へ繰り出しを行っています。

### ■補助費等 9.1%

一部事務組合や各種団体などに支

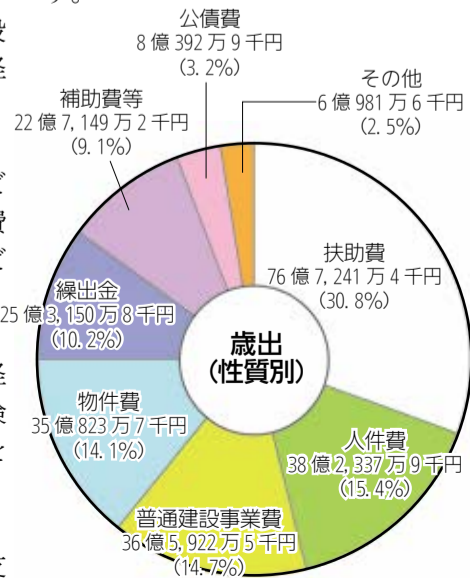
出される負担金や補助金などの経費です。

### ■公債費 3.2%

市債の元金・利子を償還するための経費です。

### ■その他 2.5%

ほかに維持補修費、積立金、出資金・貸付金などの性質に分けられます。



## 特別会計

特別会計の予算は表のとおりです。

平成 28 年度の特別会計では、国民健康保険特別会計は保険給付費の減など、介護保険特別会計は介護給付費の増など、後期高齢者医療特別会計は広域連合納付金の増など、下水道事業会計は積立金の減などがあり、特別会計の総額は 146 億 1,840 万 7 千円で、前年度に比べて 0.6% の減、9,250 万 2 千円の減額となっています。

区分	平成 28 年度当初予算額	平成 27 年度当初予算額	増減額	増減率
国民健康保険特別会計	79 億 4,029 万 7 千円	80 億 4,199 万 9 千円	△ 1 億 170 万 2 千円	△ 1.3%
介護保険特別会計	39 億 4,191 万 4 千円	38 億 8,708 万 1 千円	5,483 万 3 千円	1.4%
後期高齢者医療特別会計	10 億 8,343 万 6 千円	10 億 6,118 万 1 千円	2,225 万 5 千円	2.1%
下水道事業会計	16 億 5,276 万円	17 億 2,064 万 8 千円	△ 6,788 万 8 千円	△ 3.9%
合計	146 億 1,840 万 7 千円	147 億 1,090 万 9 千円	△ 9,250 万 2 千円	△ 0.6%

## 主な一部事務組合への負担金

複数の自治体で共通する事務を共同処理するために一部事務組合を設立しています。

今年度の負担金の予算額は次のとおりです。

区分	当初予算額
瑞穂斎場組合	5,500 万 1 千円
福生病院組合	5 億 5,700 万 9 千円
西多摩衛生組合	2 億 8,742 万 5 千円
東京たま広域資源循環組合	1 億 3,884 万 3 千円
合計	10 億 3,827 万 8 千円